

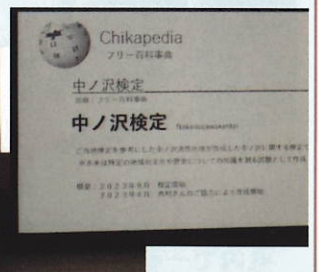
1 学習発表会

1月27日に学びいなで行われた学習発表会。学年ごとに、これまでの探究活動をまとめたものを発表しました。

1年生は一人一人がポスター形式で、2年・3年生は班ごとにステージ上で発表しました。私たち3年生からはウチダザリガニ班と農業班が代表として選ばれました。

各学年とも発表は好評だったので、1、2年生の今後が楽しみです。

午後からは福島大学の生徒さんたちの発表と菅野定行さんの講話を聴かせていただきました。今後進学や就職するにあたって、とてもためになるお話でした。

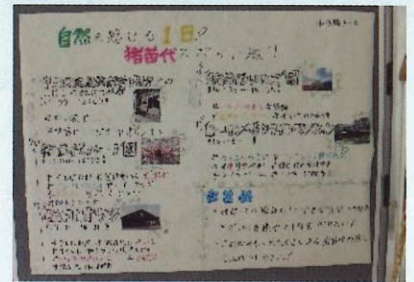


私たち2年生は、農業班、中ノ沢班、猪苗代水質改善班(ひし班)、アートルーム班の4つのテーマに分かれて発表をしました。

1年生の時はポスターセッションで一人一人が自分のテーマについての発表を行いました。今年度は班ごとにパワーポイントを使用した発表に挑戦しました。先生方や講師の先生方のアドバイスを聞き、何度も直し、たくさんの練習を行い、無事に15人全員でやり通すことができました。

私たちは1年間の探究活動を通してたくさんのことを学び、たくさんを経験を積むことができました。

3年生になると班ごとではなく、個人での探究活動が始まります。今までの活動を通して学んだことや反省点、改善点を生かし、「猪苗代」という地域についてもっと深く学んでいきたいと思っています。



2 ザリ塩取材

全国区で放送されている「ナニコレ珍百景」。12月の放送でウチダザリガニ班のザリ塩が紹介されました。放送のなかで芸人の「原田泰造さん」に絶賛され珍百景に登録されたザリ塩について、ウチダザリガニ班の皆さんに話を聞きました。

Q: 珍百景に登録されたの気持ちは?

斗夢&祐樹: 素直にうれしかったです。

筑井: うれしかった! 全国区にザリ塩を知らしめてやったぞ!
という気持ちが強かった。

Q: 放送後の反響は?

筑井: 親戚から喜ばれた。SNSで食べてみたいなどの声があってとてもうれしかった。

Q: 最後に何か言いたいことは?

班員: 後輩たちに継いでもらってもっとたくさんの人にザリ塩を食べてもらいたいです。

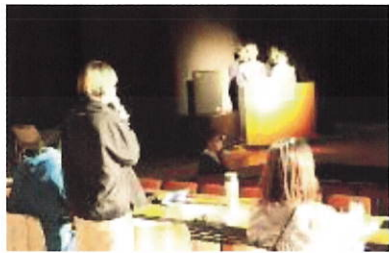


3 学習発表会の感想

来場されたお客様に感想をいただきました。

学習発表会をとおして、毎年生徒の発表がグレードアップしています。生徒一人ひとりが何かを自分事として考えているところが「猪苗代学」ならではの、素晴らしいことだと思います。もっとたくさんの人に聞いてもらいたいです。(NPO団体職員)

生徒たちが「猪苗代学」で学んでいるものの深さ、広さに驚きました。(卒業生)



県内で一番実践的な探究活動だと感じました。県内の高校での探究活動のモデルになると思います。(県内高校教諭)

大変すばらしかったです。猪高の生徒にこんな力があるとは思ってもせず…しっかりとした発表、受け答えに感動しました。泣きながら見ました。生徒が真剣に取り組む行動が、心が、周りを動かしていることがよくわかりました。生徒たちは、探究学習をとおして、机の上の勉強だけでは得られないものをたくさん得ています。まさしく社会に出てから役立つ学習です。(保護者)



地域探究学習の授業をきっかけに、何かと向き合うということがとても大切だと思いました。教科書のない探究活動をとおして、生徒それぞれが成長していることを感じます。

この活動が今後猪苗代高校へ進学する中学生や保護者にも伝わるよう、一緒に活動していけたらいいなと思います。(猪苗代町職員)

入学から時間をかけ、学んだことを自分の中で吸収し、それを発信していく…学ぶこと、伝えることの大切さを改めて感じることでできるすばらしい発表でした。生徒を支え、見守ってくださった地域の皆様にも感謝いたします。(保護者)

4 EGAKU(1学年)

私たち1年生は、月曜日の3、4時間目を4回使って「EGAKU」という色や形で表現する授業を行いました。

「EGAKU」とは、アートを通して、創造性を高めながら、自己と向き合うプログラムです。正方形の色紙に10色のパステルを使い、2つの作品を作りました。

1つ目は、自分が大切にしていることをテーマにしてそれぞれが自由に描きました。2つ目の作品は米津玄師さんの「LEMON」という曲を聴いて自分が思ったことや、自分の中の「LEMON」とは何なのかを絵に表現してみました。みんな同じ曲を聞いているのに、思ったことや感じたことが別々なので、絵に様々な色がでました。みんな個性豊かで芸術的だと思いました。

今回の「EGAKU」という授業を通して僕たちは他人と自分の気持ちや感性がそれぞれ違うこと、それを理解する事の大切さを学ぶことができました。これからは友だちとお互いに尊重し合う気持ちを大切にしていきたいと思います。



発行者 猪苗代高校活性化委員会
編集 福島県立猪苗代高等学校

会長 二瓶 盛一 (猪苗代町長)
生徒会出版委員会
(生徒たちが作成編集しています)

電話 0242-62-3125

ホームページ <https://inawashiro-h.fcs.ed.jp/>